

標記研修に参加したので、ここに報告する。

1. 目的

情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の理解と修得をすることを目的とした

2. 概要

+ 日時：平成 19 年 9 月 25 日（火）～27 日（木）

+ 場所：浜名湖国際頭脳センター

+ 内容：

- 初日

-- 講義：情報セキュリティマネジメントの必要性と実際

静岡大学 総合情報処理センター長 八巻直一 教授

-- 講義：セキュリティマネジメントシステム

静岡大学 総合情報処理センター 長谷川孝博 准教授

株式会社 ITSC 社長 伊藤 賢 氏

-- グループワーク 情報セキュリティ基本方針

- 2 日目

-- 講義：リスクアセスメント入門と実践 長谷川准教授、伊藤氏

-- グループワーク 適用範囲とリスクアセスメント

- 3 日目

-- グループワーク まとめ

-- 発表会

3. 所感

情報セキュリティを考える際には、ファイアウォールの構築などテクニカルなことに偏りがちであるが、身の回りの整理整頓から書棚や観葉植物の設置位置にいたるまで非常に多岐に渡る事項について検討しなければいけないことがわかった。今回、国際規格 ISO27001 を基にした研修が実施されたが、本校においてこの規格に準じた情報セキュリティシステム（ポリシー）を構築するためには、役付きの教員及び事務職員の方が同じような研修を受ける必要があると感じた（それだけ高度であるが必要性の高い内容であったということ）。 [青田]

情報セキュリティ関連ということで技術的な研修を想像していたが、実際には話し合いによるグループワーク的なものが中心であった。個人情報漏洩が多発し社会問題視され、個人情報の取り扱いやプライバシーの保護が重要視される今、電子化されたファイルやデータベースだけでなく、書類や鍵の扱いといったことにも気を配り、予測されるリスクをあらかじめ把握、検討しておくことが大切であると分かった。 [原田]